

道南四季の杜公園（函館市亀田中野町）

<施設全景>



<位置図>



地図の出典元：国土地理院

<施設概要>

道南四季の杜公園は、全国的にも有名な函館の街なみと津軽海峡を見晴らす丘に平成15年にオープンした道南初の道立公園です。

<<みどころなど>>

四季の杜公園では、北海道初にして日本最大級の規模を誇る美しいヒースガーデンを見ることができます。

また、園内は4つのゾーンに分かれており、多種多様な花壇やビジターセンターのある「花の丘ゾーン」をはじめ、みどりが広がるはらっぱや大型遊具のある「野原の丘ゾーン」、田んぼなど懐かしい里山的な「小川の里ゾーン」、自然林が生い茂る「里の森ゾーン」があり、みなさんに楽しんでいただけます。

<諸元>

公園面積：65.1ha
ヒースガーデン：4,500㎡

<見学可能人数>

1回あたり、20名×1班

<見学箇所>

花の丘ゾーン（ヒースなどの花壇・ヘメロカリス・萩など）

<アクセス>

JR函館駅から車で約30分
函館空港から車で約15分

<見学所要時間>

約1時間（応相談）

<その他情報>

入園料および駐車場無料（大型バス駐車場あり）
トイレ：公園内各所にあり
公園ホームページあり

<周辺の観光情報>

五稜郭公園まで車で約20分
大沼公園まで車で約30分

<注意事項>

公園内には起伏がありますので、動きやすい服装、歩きやすい靴でお越しください。



「花の丘」



「野原の丘」



「小川の里」



「里の森」